

持続可能な未来への道

メーカー各社 SDGs の取り組み

Vol.04

サン電子株式会社

今や、企業の共通言語となりつつあるSDGs。とりわけ、電設資材メーカーとの親和性は高く、2030年までに達成することを指すSDGs17目標のうち「07:エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「08:働きがいも経済成長も」「09:産業と技術革新の基盤をつくる」「11:住み続けられるまちづくりを」「12:つくる責任 つかう責任」「13:気候変動に具体的な対策を」などは、電設資材メーカーの企業活動そのものとも言えます。

そこで、全日電材連賛助会員の電設資材メーカー各社を順番に訪問し、その先進的な取り組みをご紹介します。



サン電子株式会社

本 社 所 在 地：東京都新宿区西新宿 4 丁目 3 番 12 号

設 立：1970 年 6 月 9 日

代表取締役社長兼最高執行責任者（COO）

：関 博彰

従 業 員 数：235 名（2024 年 4 月現在）

事 業 内 容：メーカー事業「情報通信機器の製造、販売」（各種受信用アンテナ、各種混合器・コンバータ・ブースタ、分配器・分岐器、テレビ端子・直列ユニット、各種フィルタ、ケーブルインターネット用伝送機器、LAN 配線機材、住宅情報分電盤、各種ケーブル）、情報通信システム事業、卸売事業

H P：https://www.sun-ele.co.jp/



沿革

1970年 3月	ビル及びホーム共聴システム機器の製造販売を開始
1970年 6月	サン電子株式会社設立
1975年 4月	業界初 3分配器発売開始
1989年 6月	美里工場開設(埼玉県)
2000年 4月	業界初 5分配器発売開始
2002年 3月	ISO9001認証取得
2008年 9月	LAN配線機材販売を開始
2009年 4月	美里工場から埼玉事業所へ名称変更
2012年 9月	TLC-PoEモデム(同軸LAN)シリーズ 販売開始
2013年10月	情報分電盤(第2世代)COM1000/1200シリーズ 発売開始
2015年 4月	デザインアンテナKDAシリーズ 発売開始
2017年 7月	防災行政無線関連機器 発売開始
2019年 2月	すご楽コネクタ F-5Gシリーズ 発売開始
2022年 5月	ISO14001認証取得
2022年 6月	高速TLCモデム(同軸LANコンバータ:G.hn)発売開始
2022年11月	ISO27001認証取得
2022年12月	集合住宅用 情報BOX 発売開始
2023年11月	リモートポスティングシステム(リモぼす) 受注開始
2024年 3月	テレビ端子 2端子コンパクトタイプ 発売開始

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



環境・社内・人に対して誠実に 新しい社会づくりに挑戦する



第4回の訪問メーカー様は、テレビアンテナや情報分電盤など情報通信システムを手掛けるサン電子株式会社様。埼玉事業所（埼玉県美里町）において、高橋義成 市販事業部部長、田中真也 開発本部部長、鈴木一史 生産本部生産管理部部長の3名にお話を伺いました。

（文中での敬称は略させていただきます。）



鈴木一史
生産本部 生産管理部部長

高橋義成
市販事業部部長

田中真也
開発本部部長

■サン電子のSDGs

編集部 まず最初に、サン電子

様におけるSDGsの取組みについて教えていただけますか。

鈴木 当社では、「環境・社内・人

に対して誠実に新しい社会づくりに挑戦する」を基本方針として、ESG経営と共に、事業活動を通じてSDGsの達成にも貢献していくことを目指しています。

SDGsについては、「環境」、「社会」、「ガバナンス」の3カテゴリーに分け、次の通り取り組んでいます。



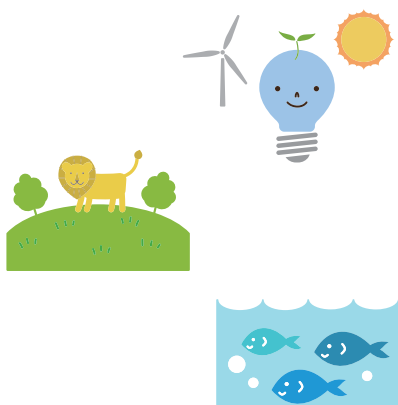
●「環境」に対する取り組み

(関連SDGs..)

7・9・12・13・14・15

「美しい地球を守るために」、「環境改善への努力」の2つのテーマを掲げています。

脱炭素、循環型社会への貢献、リデュース、リサイクル、リユース、リペアの4Rを常に心掛け、生産過程や工事現場における産業廃棄物を可能な限り削減し、職場のエネルギー管理を実施しています。全力で環境改善を図り、子供たちに美しい地球を残していくことが当社の責任と考えています。



●「社会」に対する取り組み

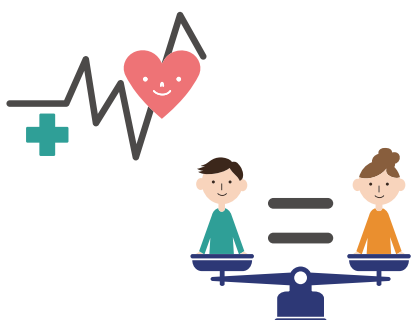
(関連SDGs..)

3・5・11

「社会貢献と価値創造」、「ダイバーシティ」の2つのテーマに取り組んでいます。

全国の営業拠点や生産拠点がそれぞれの地域活動に参加し、地域の活性化を目指しています。

また、当社は事業活動を行なう上で、多くのステークホルダーとの対話を実施しており、人権の尊重、女性活躍の推進、社員のエンゲージメントを向上させる努力を続けています。



●「ガバナンス」に対する取り組み

(関連SDGs..)

3・5・11

「働きやすい職場」、「公正で誠実な企業活動」の2つのテーマを実践しています。

職場環境の改善に取り組み、働きやすい環境を作るとともに、働き方を変えることにもチャレンジしています。情報セキュリティ、コンプライアンスに強い責任を持つことで、当社のコーポレートガバナンスを構築しています。



■環境社会の多方面で

SDGsの取組みを積極推進

編集部

商品以外で具体的なプロジェクトや取り組み事例につ

いて教えていただけますか。

鈴木 プロジェクトとしては、「環境負荷ゼロプロジェクト」と「次世代包装プロジェクト」の二つがあります。

「環境負荷ゼロプロジェクト」として、カーボンニュートラルを目標に、中小企業版SBT認定[※]の取得を目指しており、電力使用量の削減をはじめ、あらゆる角度からCO₂の削減に全社挙げて取り組んでいく予定です。

埼玉事業所においては、2023年10月に工場全棟をLED照明化したほか、今年度中に太陽光発電設備（太陽光パネル、蓄電池、エネマネシステム）を導入することが決定しており、大きな効果を生んでくれるものと期待しています。

※SBT(Science-Based Targets)……企業が科学に基づいて設定する温室効果ガス削減目標のこと。2015年に国際的イニシアティブであるSBTiにより審査・認定されており、国際的なデファク

トスタンダード（事実上の標準）となっている。全ての大企業と中小企業が対象。

「次世代包装プロジェクト」としては、廃プラごみの分別強化による再資源化推進と産廃ごみの削減、取扱説明書のQRコード化、紙パッケージ化などによる施工現場でのごみの削減や減プラを進めています。また、プロジェクト以外では、内部通報の外部窓口である



「コンプライアンスライン」の導入、障がい者雇用の推進（現在11名が在籍、障がい者雇用率5.6%）、女性活躍の推進、ISO認証取得などに取り組んでいます。

編集部 コンプライアンスラインは外部窓口ですね。

高橋 社内に内部通報窓口があると、通報者の特定を恐れ、通報を躊躇してしまうことがありますが、社外窓口なら

サン電子株式会社
内部通報の外部窓口
コンプライアンスライン

職場で発生するさまざまな問題に関して職場での解決が難しい場合や相談できない時、一人で悩まないで気軽に連絡してください。外部の相談員があなたのプライバシーに配慮しながら受け付けます。

電話受付
月～金 12:00～21:00 土日祝 9:00～17:00
※年末年始を除く
TEL: ○○○○-○○○-○○○

通報者の匿名性は完全に確保されており、問題の早期発見につながります。実際、通報の陰で職場環境の改善に繋がった事例がいくつかあります。通報を恐れてはいけません。

編集部 法定雇用率25%を大きく上回る5.6%の障がい者雇用率もなかなかできることではありません。

鈴木 埼玉県美里町に工場を置き生産活動を行っている以上、地域の方々に親しんでもらう企業であるべきだという創業者の理念が企業文化として根付いているのです。

その理念の元、地元の障がい者学校と連携し、就業体験学習や職場見学会を行い障がい者雇用を積極推進しています。

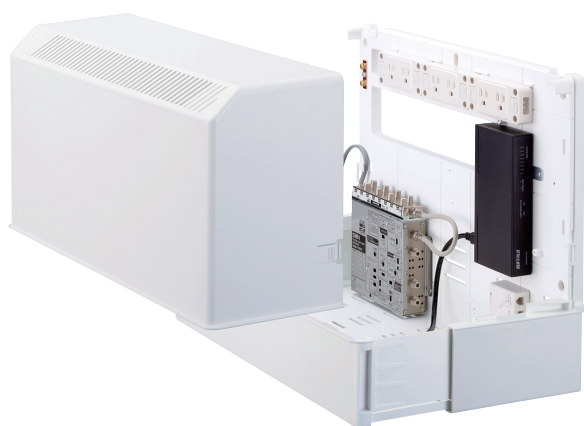
また、地域貢献活動という意味では、町内一斉清掃活動の「クリーン美里」にも企業として参加しています。

田中 当社の商材は国内のみで



編集部 商品でのSDGsの取組みは。
田中 テレビ・インターネット・電話、各種インフラ機器を搭載し

販売しており、日本全国の皆様のおかげで商売をさせて頂いています。ここ埼玉事業所で働いている従業員も家に帰れば、当社のお客様ですから、地域が活性化し、人口が増えれば、必然的に販売が伸びていくという流れです。



た情報分電盤『COMSPA CE』は、SDGsの目標としては11の「住み続けられるまちづくりを」に該当します。
 テレビやインターネットは、今までは、家の中の生活を豊かにする、ある意味「娯楽」のよきな位置づけでした。しかし、ネットワーク化がますます進み、住宅は生活の場だけでなく、オフィスや学校、店舗の役割にもなっています。また、医

療や介護分野における情報技術の発達によって、人が生きるための必需品の一つにもなりつつあります。

拡張可能なスライドラック（フリースペース）を採用することで、部屋の外観を損なわずにルーター等をすっきり収納でき、何かあった時の修理・メンテナンスが容易なことが、当社情報分電盤の特長です。

時代に合わせてメンテナンスが可能で、安定的に電波を供給することが可能な情報分電盤の重要性はこれから先益々高まっていくと考えています。

■SDGs達成に向けての将来展望と課題

編集部 SDGs達成に向けての課題といえます。

鈴木 当社は温室効果ガス削減目標に取り組む中で、※スコップ2の取組みを推進していますが、将来的にはスコップ3の

取組みにも関わっていかねばと、考えています。お客様や仕入れ先様を含めたサプライチェーン全体でどのように取り組んでいくかが課題になります。このような取り組みを通じて良好な関係を築き、成果を上げていきたいと思っています。

また、SDGsの取組みを推進していくにあたっては、多くのインフラを整備していく必要がありますが、当社としては、プラスの投資と受け止め、社会的責任をしっかりと果たし、信頼される企業であり続けることを目指していきたいと考えています。

※スコップ……モノがつくられ廃棄されるまでのサプライチェーンにおける温室効果ガス排出量の捉え方。「スコップ1」は、自社での燃料の使用や、工業プロセスによる直接的な排出。「スコップ2」は、自社が購入した電気・熱等のエネルギーの使用に伴う間接的な排出。「スコップ3」は、自社の事業活動に関連した他社の排出のことで、サプライチェーンの上流と下流にあたる。



SDGs

いちおし

商品



情報分電盤『COM - SPACE』

インターネット・テレビ・電話のケーブルを『COM-SPACE』で一括管理し、全部屋に情報コンセントを設置することで、どの部屋でも快適に「高速通信LAN」を使用できます。

SDGs商材を拡販するために 電材卸会社へお願い

「当社の情報分電盤は、発売開始してから20年以上が経過し、経験と実績を積みながら、その時代の環境やニーズに対応しながら進化を遂げてきました。ネットワーク設備が重要な役割を担っている現代の住宅においては、まさにこの情報分電盤『COM-SPACE』が快適なネットワーク環境に貢献できる商品になっています。是非、積極的なPRにご協力いただきたいと考えています」(高橋義成市販事業部部長)



新しい家なら テレビ・情報配線システムで 快適・安心!

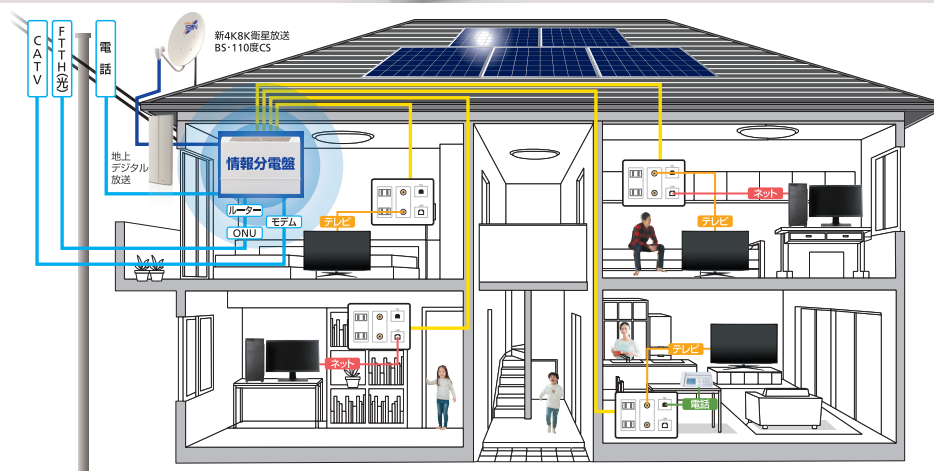
NET



TV



TEL



※当システムはイメージ図です。アンテナ及び各種引き込み工事は別途工事となります。
※スカパー!プレミアムサービスを視聴する場合には別途専用のアンテナ、配線及びテレビ端子の設置が必要です。

搭載機器

ラック構造を採用する事により、コンパクト且つ、省スペース化を実現します。



※写真はCOM-SB28B-BNのものです。※機種によって搭載機器、付属品は異なります。詳細は最終ページをご参照ください。

マルチブースタ

4KEK CS・BS CATV UHF 25/30 dB

- 可動式分配器との併用により最適なケーブル配線、省スペース化を実現します。
- バンド切替スイッチにより、アンテナ受信または、ケーブルテレビ受信への切替が可能です。



TV用可動式分配器

4KEK CS・BS UHF CATV FM・VHF

- 出力端子を同一方向に設計し、筐体が可動する画期的な構造を採用。配線スペース・施工性が大幅に向上しています。

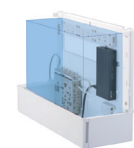


本体が可動!!

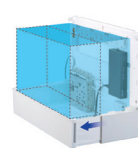
使用例(設置例)



フリースペース
従来比
約2.7倍を実現!
スライドラックを採用することで拡張可能な大容量のフリースペースを実現。



内部フリー 機器設置スペース
340×490×128(H×W×D)



外部フリー 機器設置スペース
340×490×95(H×W×D)
※内部に線を設置したままスライドラックを引き出せます。

会社のお宝

ご紹介



1970年に西新宿において創業したサン電子株式会社の初期商品群（主に1970年代）。
1975年に発売した業界初「3分配器」や1977年発売の「ハイ連・ハイ角及び大角用プレート
共用直列ユニット」など。

